



せいひ会だより

2016年(平成28年)
6月1日発行
<第194号>
社会福祉法人せいひ会
http://www.seihikai.jp/



母の日に
感謝をこめて……

5月の第二日曜日は母の日。
実は、日にちは違えど世界各国で行われている行事の一つであることを御存知でしたか？
各事業所でも、女性利用者の方々はマニキュアを塗っておしゃれをしたり、のど自慢を行ったり、あるいは御家族と過ごしたり……。皆さん、思い思いの穏やかな一日を過ごされました。

5月の行事

- 04~07日 菖蒲湯(各事業所)
- 08日 母の日(GH・風和・寿限無)
- 19日 運営推進会議(寿限無)
- 27日 避難訓練(風和)
- 27日 通報訓練(寿限無)



6月の行事予定

- 05日 芋さし(GH)
- 17日 運営推進会議(GH)
- 18日 歌の発表会(風和)
- 19日 父の日(GH・風和・じゅげむ)
- 24日 避難誘導訓練(寿限無)



衣替えについて

衣替えの時期になりました。夏物の衣類を準備していただき、冬物の衣類の持ち帰りをお願いしています。
お持込みの衣類には、全てお名前をご記入ください。(持ち主不明で衣類が迷子になります)
①洗濯して記入した名前が消えないですか？
②直接書けない衣類には、別布に名前を記入して縫い付けてください。

5月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます

相川 フクエ様
大場 アヤ子様
森田 エツ子様
中村 加代子様
山脇 カナ様
田添 金市様
三枝 ミヨ様
奥井 真一様
酒井 多慶子様
里 ミネ様
100歳
おめでとう
ございます
里 ミネ様
大坪 公子様

今回は小規模多機能じゅげむ:大坪公子様にお話を伺いました

昭和9年、満州で生まれる。3男2女の5人兄妹の長女。満州での生活は裕福で、家には女中さんが2人、家の前にはいつも人力車がいって買い物などで利用していたそうだ。終戦後の昭和21年、父親の実家である西海市西海町に引き上げ、父親が農業をして生活。その後生活の拠点が諫早となり、高校卒業後家事手伝いをしていた時に、父親の教え子だった夫と25歳の時に結婚し、男児3人に恵まれた。夫の実家が琴海西海町だった為、西海町の開拓に引っ越したが、生活は苦しく実家から援助してもらいながら生活をしたそうだ。

35歳の時に、生後9か月になる三男を保育園に預けて、初めて仕事に就いた。初給料を頂いた時は感動だったそうだ。58歳の時にご主人が病気になり、仕事を辞めざるを得なくなったが、なんとか3人の子供を育て上げた。平成11年に主人が他界し、三男と2人暮らしとなる。引き上げてからは苦労と貧乏の連続で、良いことは無かったが、今が一番。「これまで2~3か所の施設を利用してきたけど、じゅげむは料理も美味しくて職員もやさしい、家からも近いのでここが一番よ」と、ニコニコしながらインタビューに答えてくださいました。

お誕生日おめでとうございます!

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動には、このバイタリティーの力にあふれています。

うたの時間

七夕を待つ事もなく
赤と白の鶴に
恋成哉 蓮成哉
の六文字を書きこみて
川添の笹手折りて
こよりで結べど
無情無情の
波に引きはなされる
(通所) 竹下晶子

お茶摘みも
昔なつかし
語り草
(風和) 平野マサ

明けやらぬ
曇りの空は
我に似て
じっと心の
迷いを聴かん
(風和) 作中和子

想い出を
心にしまい
初夏の夢
(風和) 立石ミドリ

母の日
数々の教訓
思い出す
(風和) 中島マツ

時代
大川千代子

風和 大川千代子

金星
岩崎和子

風和 岩崎和子

東走
秋浦克敏

通所 秋浦克敏

天地人
山脇良人

通所 山脇良人



じゅげむ 山本一枝

野菜の植え付け



5/16、グループホームの畑にナスやインゲン、ニンジンなどの野菜を植えました。鍬やスコップで土を扱うのは、みなさんお手の物！野菜のほかにきれいな花も加わり、利用者の皆さんの手によって畑も徐々に充実してきています。立派に育ちますように！



端午の節句



中山郷の旧・元亀の里まで採りに行った菖蒲で、菖蒲湯を楽しんだグループホームの皆さん。お湯につかった菖蒲に触れたり、においを嗅いだり、それぞれのバスタイムを満喫しました。



レクレーションとして、魚釣りゲームを楽しんだ風和の里：南ユニットの皆さん。女性陣の応援を受けながら、伊勢えびやヒラメ、マグロなどの高級魚を次々と釣り上げました。



5/5の端午の節句の日、各施設の昼食で手作りのチマキが振舞われました。前日から仕込みをして、一つひとつ丁寧に巻いて作っていきですね！利用者の皆さんも、毎年楽しみにされています。チマキに砂糖をつけて食べるかどうかの話題で、みんなで盛り上がりましたが、皆さんは如何でしょうか？



鳥加郷にシニアヴィレッジが開設して、早いもので半年以上が経ちました。現在、中山郷の旧施設を大きくリニューアル中です！自然豊かな環境の中で、悠々自適に過ごせる空間創りをしているところです。詳しくは近日中にホームページでもご覧になれると思います。お楽しみに！
ホームページアドレス⇒www.seihikai.jp

理事会・評議員会



5/26、シニアヴィレッジ内の会議室にて、法人の理事会・評議員会が行われ、平成27年度の決算報告が終了しました。

ずいずい 随・随 ずっころばし

せいひ会の職員が思うがままをリレー方式で綴るコーナー。今月は、丘の家・樋口さんです。

世の中、いつの間にか変わっていた、と言うことは少なくないようで、例えば四季の移り変わり方も変化しているようです。先日、北海道で30℃以上の真夏日が、数日・数か所で記録されたそうです(まだ梅雨前ですよ)。以前は、季節のメリハリがキッチンとあり、季節季節がはっきりとしていましたが、近ごろは曖昧になり、「春はあったの？」「秋は来るの？」と尋ねたくなります。平均気温も大きく変化して、「暑すぎる時期」が長くなっており、50

年近く前は夏が一番好きで得意だったと記憶している私が、「いつの間にか」、気づけば一番苦手で嫌いになっています。時代の流れ等に沿って、いろんなこと(気持ち等も)が変わってしまうのは仕方のないことなのでしょうが、変わらない事や物を見たり聞いたりするとなぜかホッとさせませんか。生まれて半世紀を過ぎたころから「変えなくて済むことはできる限り、そのままです」と思ってしまう私でした。